

Isa

Chapter 55

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

לָכוּ	כֶּסֶף	לוֹ	אֵין	וְאִשֶּׁר	לְמַיִם	לָכוּ	צָמָא	כָּל־	הוּי	1
来い	銀を	持た-ない	ない	そして-~する-者	水の-もとへ	来い	渴く-者よ	すべての	ああ	
H3212	H3701		H0369		H4325	H3212	H6771	H3605	H1945	
יַיִן	מְחִיר	וּבְלֹא	כֶּסֶף	בְּלֹא־	שָׁבוּרוֹ	וּלְכוּ	וְאִכְלוּ	שָׁבוּרוֹ		
ぶどう酒を	代価	そして-なしに	銀	なしに	買え	そして-来い	そして-食べよ	買え		
H3196	H4242	H3808	H3701	H3808	H7666	H3212	H0398	H7666		

וְחָלַב׃
そして-乳を
[H2461](#)

「さあ、かわいている者はみな水にきたれ。金のない者もきたれ。来て買い求めて食べよ。あなたがたは来て、金を出さずに、ただでぶどう酒と乳とを買い求めよ。

לְשִׁבְעָה	בְּלֹא	וַיִּנְעַם	לֶחֶם	בְּלֹא־	כֶּסֶף	תִּשְׁקְלוּ־	לְמָה	2
満足の-ために	ない	そして-あなたがたの-労苦を	パンの-ために	ない	銀を	量る-のか	なぜ	
H7654	H3808	H3018	H3899	H3808	H3701	H8254	H4100	
בְּדָשׁוֹן	וַתִּתְעַנֶּנּוּ	טוֹב	וְאִכְלוּ־	אֵלַי	שְׂמוֹעַ	שְׂמוֹעַ		
豊かな-ものに	そして-喜べ	良き-ものを	そして-食べよ	わたしに	よく-聞け	聞け		
H1880	H6026		H0398	H0413	H8085	H8085		

נַפְשְׁכֶם׃
あなたがたの-魂は
[H5315](#)

なぜ、あなたがたは、かてにもならぬもののために金を費し、飽きることもできぬもののために労するのか。わたしによく聞き従え。そうすれば、良い物を食べることができ、最も豊かな食物で、自分を楽ませることができる。

נַפְשְׁכֶם	וַתְּחִי	שְׂמוֹעַ	אֵלַי	וּלְכוּ	אָזְנוֹכֶם	הִטּוּ	3
あなたがたの-魂は	そして-生きる	聞け	わたしに	そして-来い	あなたがたの-耳を	傾けよ	
H5315	H2421	H8085	H0413	H3212	H0241	H5186	
הַנְּאֻמִּים׃	דָּוִד	חֶסְדִּי	עוֹלָם	בְּרִית	לְכֶם	וְאִכְרַתָּה	
確かなる	ダビデの	慈しみを	永遠の	契約を	あなたがたと	そして-わたしは-結ぶ	
H0539	H1732		H5769	H1285	H3772		

耳を傾け、わたしにきて聞け。そうすれば、あなたがたは生きることができる。わたしは、あなたがたと、とこしえの契約を立てて、ダビデに約束した変らない確かな恵みを与える。

וּמְצִיָּה	נְגִיד	נִתְּוִי	לְאוּמִים	עֵד	הֵן	4
そして-命じる-者として	指導者と	わたしは-彼を-立てた	諸国の-民に	証人と-して	見よ	
H6680	H5057	H5414	H3816	H5707	H2005	

לְאוּמִים׃
諸国の-民に
[H3816](#)

見よ、わたしは彼を立てて、もろもろの民への証人とし、また、もろもろの民の君とし、命令する者とした。

5 תֵּן גּוֹי לֹא- תִדַע תִּקְרָא וְגוֹי לֹא- אֲלֶיךָ יִדְעוּךָ
見よ 国を ない 知ら-ない 呼ぶ 国が ない あなたを-知ら-ない あなたに
H2005 H3808 H3045 H7121 H3808 H3045 H0413

וְרוּצוֹ לְמַעַן יְהוָה אֱלֹהֶיךָ וְלִקְרוֹשׁ יִשְׂרָאֵל כִּי
走って-来る ~の-ために 主 あなたの-神の 聖なる-方の-ために イスラエルの なぜなら
H7323 H4616 H3068 H0430 H6918 H3478

וּפָאֲרָךְ :
[区切り] あなたを-輝かせた

見よ、あなたは知らない国民を招く、あなたを知らない国民はあなたのもとに走ってくる。これはあなたの神、主、イスラエルの聖者のゆえであり、主があなたに光栄を与えられたからである。

6 דִּרְשׁוּ יְהוָה בְּהַמְצֵאוֹ קְרָאוּהוּ בְּהֵיוֹתוֹ קְרוֹב:
尋ねよ 主を 見いだせる-うちに 呼べ おられる-うちに 近くに
H1875 H3068 H4672 H7121 H1961 H7138

あなたがたは主にお会いすることのできるうちに、主を尋ねよ。近くおられるうちに呼び求めよ。

7 יַעֲזֹב רָשָׁע דְרָכָיו וְיָשֵׁב אֶל- מַחְשַׁבְתּוֹ אִישׁ אֲוֵן וְאִישׁ אֲוֵן וְיִרְחַמְהוּ יְהוָה
捨てよ 悪しき-者は その-道を 不義の 不義の-人は 不義の 不義の-人を 赦して-くださる 主に
H7563 H1870 H0376 H0205 H4284 H7725 H0413

וְיִרְחַמְהוּ יְהוָה וְיִרְחַמְהוּ יְהוָה וְיִרְחַמְהוּ יְהוָה וְיִרְחַמְהוּ יְהוָה
そして-あわれんで-くださる 主に 赦して-くださる 豊かに なぜなら われらの-神に 主は 主は 主は 主は
H3068 H7355 H0413 H0430 H5545

悪しき者はその道を捨て、正らぬ人はその思いを捨てて、主に帰れ。そうすれば、主は彼にあわれみを施される。われわれの神に帰れ、主は豊かにゆるしを与えられる。

8 כִּי לֹא מַחְשַׁבֹתַי מַחְשַׁבֹתֶיךָ וְדַרְכֵיךָ דַרְכֵי וְדַרְכֵי
なぜなら ない わが-思いは わが-思いは 思ひ 思ひ 思ひ 思ひ
H3808 H4284 H4284 H4284 H3808 H1870 H1870

נְאֻם יְהוָה:
宣言する 主は
H5002 H3068

わが思いは、あなたがたの思いとは異なり、わが道は、あなたがたの道とは異なっていると主は言われる。

9 כִּי גְבוּהוֹ שָׁמַיִם כֵּן גְבוּהוֹ דְרָכֶיךָ מִדְרָכֶיךָ
なぜなら 高い 天は 地よりも 高い 地よりも 高い 地よりも 高い 地よりも 高い 地よりも 高い 地よりも 高い
H1361 H8064 H0776 H1361 H1870 H1870 H1361

וּמַחְשַׁבֹתַי מִמַּחְשַׁבֹתֶיךָ:
そして-わが-思いは あなたがたの-思いよりも
H4284 H4284

天が地よりも高いように、わが道は、あなたがたの道よりも高く、わが思いは、あなたがたの思いよりも高い。

לֹא	וְשָׁמָּה	הַשָּׁמַיִם	מִן־	וְהַשֶּׁלֶג	הַגֶּשֶׁם	יֵרֵד	כְּאֲשֶׁר	כִּי	10
ない	そして-そこに	天から	~から	そして-雪が	雨が	降る	~する-ように	なぜなら	
H3808	H8033	H8064		H7950	H1653	H3381			

וְהוֹלִידָהּ	הָאֲרֶץ	אֶת־	הָרְוָה	אִם־	כִּי	יָשׁוּב
そして-芽を-出させ	地を	~を	潤した	~しない-限り	~しない-限り	戻らない
H3205	H0776	H0853	H7301			H7725

לֹאכֹל:	וְלֶחֶם	לוֹדֵעַ	זֶרַע	וְנָתַן	וְהִצְמִיחָהּ
食べる-者に	そして-パンを	蒔く-者に	種を	そして-与える	そして-実を-結ばせ
H0398	H3899	H2232	H2233	H5414	H6779

天から雨が降り、雪が落ちてまた帰らず、地を潤して物を生えさせ、芽を出させて、種まく者に種を与え、食べる者にかてて与える。

רִיקָם	אֵלַי	יָשׁוּב	לֹא־	מִפִּי	יָצָא	אֲשֶׁר	דְּבָרַי	יְהִי־	כֵּן	11
空しく	わたしに	戻らない	ない	わが-口から	出た	~した	わが-言葉は	なる	そのように	
H7387	H0413	H7725	H3808	H6310	H3318		H1697	H1961		

וְהִצְלִיחַ	חֲפָצָתִי	אֲשֶׁר	אֶת־	עָשָׂה	אִם־	כִּי
そして-成功した	わたしが-望んだ	~した-ことを	~を	成し-遂げた	~しない-限り	~しない-限り
			H0853			

שְׁלַחְתִּיו:	אֲשֶׁר
わたしが-遣わした	~した-ことを
H7971	

このように、わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない。わたしの喜ぶところのことをなし、わたしが命じ送った事を果す。

וְהַגְּבֹעוֹת	הַהָרִים	תְּוִבְלוּן	וּבְשָׁלוֹם	תֵּצְאוּ	בְשִׂמְחָה	כִּי־
そして-丘は	山々は	導かれる	そして-平和を-もって	出て-行く	喜びを-もって	なぜなら
H1389	H2022	H2986	H7965	H3318	H8057	

כַּף:	יִמְחֹאוּ	הַשָּׂדֶה	עֲצֵי	וְכָל־	רִנָּה	לְפָנֶיךָ	יִפְצְחוּ
手を	手を-打つ	野の	木々は	そして-すべての	喜びの-歌を	あなたがたの前で	声を-上げる
H3709	H4222		H6086	H3605	H7440	H6440	H6476

あなたがたは喜びをもって出てきて、安らかに導かれて行く。山と丘とはあなたの前に声を放って喜び歌い、野にある木はみな手を打つ。

יֵעָלָה	הַסְּרָפָד	(וְתַחַת)	תַּחַת[בְּרוֹשׁ	יֵעָלָה	הַנְּעֻצִין	תַּחַת	13
生える	おどろの	そして-~の-代わりに	[異読]	糸杉が	生える	いばらの	~の-代わりに	
H5927	H5636	H8478	H8478	H1265	H5927	H5285	H8478	

יִכָּרֵת:	לֹא	עוֹלָם	לְאוֹת	לְשֵׁם	לְיְהוָה	וְהָיָה	הַמִּלְטָה
絶たれる-ことは	ない	永遠の	しるしと-して	名と-して	主に-とって	そして-なる	ミルトスが
H3772	H3808	H5769	H0226	H8034	H3068	H1961	H1918

○
[区切り]

いとすぎは、いばらに代って生え、ミルトスの木は、おどろに代って生える。これは主の記念となり、また、としえのしるしとなって、絶えることはない」。